

## アセットマネジメント One パッシブ運用におけるエンゲージメント強化

- 外国株式では英ハーミーズEOS社と業務提携 -

アセットマネジメントOne株式会社（東京都千代田区、取締役社長 西恵正、以下「AMOne」）は、投資先企業との対話により企業価値向上を促す「エンゲージメント」体制を拡充しました。責任投資部を増員すると同時に、エンゲージメント最大手の一社 英ハーミーズEOS社と提携し、内外株式のパッシブ運用のエンゲージメントを強化します。

AMOneでは、昨年10月の会社発足と同時に「責任投資部」を新設し、環境・社会・コーポレートガバナンス（以下ESG）に関する議論を投資先企業等と積極的に行うエンゲージメント活動や議決権行使業務への取組みを進めてきました。4月にTOPIXなど株価指数への連動をめざす国内パッシブ運用のエンゲージメントを担当する「ESGアナリスト」を倍増させ6名体制としました。国内企業の持続的な価値向上に繋がる対話力を強化することが狙いです。

加えて、海外担当のESGアナリストを新たに配置、海外企業に向けたエンゲージメントを開始します。また、エンゲージメント会社最大手の一角で、確立されたエンゲージメントプロセスを有する英ハーミーズEOS社と提携します。具体的には、20社程度の重点的に対話を行う企業について、当社の責任投資部、海外拠点及び英ハーミーズEOS社の間で各企業の対話テーマを共有します。そのうえで、当社は、投資先企業との対話内容について英ハーミーズEOS社と議論を重ねることや、投資先企業と英ハーミーズEOS社が行うエンゲージメントミーティングに国内外の当社アナリストが随時参加することを通じて、エンゲージメント活動を展開します。更には、これら活動状況をフォローするとともにノウハウの獲得・蓄積を行います。

これによりグローバルでのエンゲージメント活動が可能となるだけでなく、ロンドン、ニューヨークなどの当社海外拠点も活用して、当社独自の視点と、英ハーミーズEOS社のエンゲージメント活動を融合させることで、グローバルエンゲージメント体制を構築します。こうしたグローバルエンゲージメント活動の高度化に対応すべく、今年度中に欧米拠点の担当アナリストの増員も計画しています。また、中長期的な企業価値向上に向けた国内外企業とのエンゲージメント活動は、グローバル株式運用人材の育成・高度化、並びに運用力の強化にもつながるものと考えています。

従来、エンゲージメントは投資先を選択して株価指数を上回ることを目指すアクティブ運用で実施するケースが主流でした。一方、パッシブ運用は、株価指数の構成銘柄となっている限り、投資先企業を保有し続けるため、非常に息の長い対話を行うこととなります。年金運用ではパッシブ運用の比率が高水準にあり、また、個人投資家の特に資産形成層によるパッシブ運用商品を通じた長期投資が進みつつあるなか、AMOneでは、パッシブ運用のエンゲージメントによって投資先企業に対して中長期的な企業価値向上を促すことは、受託者責任を果たすうえで欠かせない活動であると考えています。

以上

<投資信託のリスクとお客さまにご負担いただく費用について>

投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券（リート）などの値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります。）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

投資信託に係る費用について

[ ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料：上限 4.104%（税込）

換金時手数料：換金の価額の水準等により変動する場合がありますため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。

信託財産留保額：上限 0.5%

お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）：上限 年率 2.6824%（税込）

上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

その他費用・手数料：上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用（上限額等を含む）を表示することはできません。

手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、アセットマネジメントOne 株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身に投資に関してご判断ください。

税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

<投資一任契約にかかるリスクと費用等について>

投資一任契約に基づく運用におきましては、以下のリスク及びお客さまの費用負担が発生致します。

リスクについて

アセットマネジメントOne株式会社の提供する運用は、株式や債券等の値動きのある有価証券等に投資をしますので、市場環境（為替市場を含みます）組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により損失を被る恐れがあります。変動要因としては、有価証券等の価格変動リスク、金利や金融市場の変動リスク、十分な流動性の下で取引が行えない流動性リスク、有価証券等の発行体の信用リスク及びコントリビューションリスク等の他、外貨建資産に投資している場合には為替変動リスクがあります。このため、ご投資いただく金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。運用においてデリバティブ取引等を利用する場合、当該デリバティブ取引の額が当該デリバティブ取引等について預託すべき保証金等の額を上回る可能性があります。このため、損失が生じるおそれ、元本超過損が生じるおそれ、追加的に保証金等の差入れが必要となる可能性があります。当該デリバティブ取引の額の当該保証金等に対する比率については、個々の取引内容や条件により異なるため事前に示すことができません。

費用について

投資一任契約にかかる報酬として、一般に、契約資産額に対して予め定めた料率の投資顧問報酬が契約期間に応じてかかります。上記に加え、成功報酬をご負担いただく場合があります。なお、成功報酬については、予め定めた基準等にもとづき実際の運用実績等に応じて投資顧問報酬が変動するほか、お客さまと別途協議により取り決めさせていただくことから、事前に計算方法、上限額等を示すことができません。投資顧問報酬の他に、以下の手数料等が発生致します。

売買委託手数料等

投資一任契約に基づき、有価証券等の売買等を行う場合は、有価証券等の売買委託手数料等をご契約資産でご負担いただく場合があります。

運用報酬等

投資一任契約に基づき、ご契約資産で投資信託等の運用商品へ投資を行う場合は、一般的には、当該運用商品に係る運用会社の運用報酬（成功報酬が設定されている場合は成功報酬を含みます）投資信託等の管理報酬、有価証券等取引に係る手数料、信託事務の処理に要する諸費用、監査費用、法律関係の費用、資産の保管等に要する費用、借入金の利息等を間接的にご負担いただきます。また、投資信託等の運用商品を換金する際に、信託財産留保額や解約手数料がかかる場合があります。これらの投資顧問報酬以外の手数料等は、契約内容・資産残高等により変動し、あらかじめその額が確定していないため、その上限額及び計算方法等を記載することができません。

なお、お客さまにご負担いただくこととなる投資顧問報酬及び投資顧問報酬以外の手数料等の合計額、その上限額及び計算方法は、契約内容・資産残高等により変動し、あらかじめその額が確定していないため、記載することができません。

【ご注意事項】

当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。

当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。

当資料における内容は作成時点（2017年5月19日）のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

投資信託は、

1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象ではありません。

2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

## 【アセットマネジメント One について】

アセットマネジメントOne株式会社は、DIAMアセットマネジメント株式会社、みずほ信託銀行株式会社の資産運用部門、みずほ投信投資顧問株式会社及び新光投信株式会社（以下、総称して「統合4社」）が統合し、2016年10月1日に発足した資産運用会社です。「投資顧問事業」と「投資信託事業」の双方の事業領域における運用資産残高は約54兆円とアジアトップクラスの規模を誇ります。

統合4社が長年にわたって培ってきた資産運用に係わる英知を結集し、資産運用のプロフェッショナルとして、グローバル運用リサーチ体制に支えられた伝統的資産のアクティブ運用や金融工学を駆使した最先端の運用戦略等、個人投資家や機関投資家の多様な運用ニーズに対し、最高水準のソリューションの提供をめざします。HP：<http://www.am-one.co.jp/>

運用資産残高は2016年12月末時点。

商号等 / アセットマネジメントOne株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号

加入協会 / 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

## 【ハーミーズEOS社について】

We are an asset manager with a difference. We believe that, while our primary purpose is helping beneficiaries retire better by providing world class active investment management and stewardship services, our role goes further. We believe we have a duty to deliver holistic returns – outcomes for our clients that go far beyond the financial and consider the impact our decisions have on society, the environment and the wider world.

Our goal is to help people invest better, retire better and create a better society for all.

We offer clients access to a broad range of specialist, high conviction investment teams with \$38.5 billion\* assets under management. In Hermes EOS, we have the industry's leading engagement resource, advising on \$330.4 billion\* of assets.

Hermes' investment solutions include:

- **Private markets** – Infrastructure, private debt, private equity and real estate
- **High active share equities** - Asia, global emerging markets, Europe, US, global, and small and mid cap
- **Credit** - Absolute return, global high yield, multi strategy and global investment grade
- **Multi asset** - Multi asset inflation
- **Stewardship** – Active engagement, intelligent voting, sustainable development and advocacy

\*Please note the total AUM figure includes \$7.5bn of assets managed or under an advisory agreement by Hermes GPE LLP (“HGPE”), a joint venture between Hermes Fund Managers Limited (“HFM”) and GPE Partner Limited. HGPE is an independent entity and not part of the Hermes group. \$0.1bn of total group AUM figure represents HFM mandates under advice. Source: Hermes as at 31 March 2017 with the exception of one portfolio totalling \$13.2m valued as at 28 February 2017.